

Vol. 302 現代中小企業経営者達の白書 「社長さん白書 2014」アクサ生命より (平成 27 年 4 月 25 日)

昨日アクサ生命の現況報告会に出席した折、添付資料の中に表記の白書があり、帰宅後読んでみますと大変興味ある参考資料と思い、白書は頁凡そ4万字分に匹敵する量を、コンパクトにまとめてみましたのでご参考にして下されば幸甚であります。なお、原書は後日20冊ほどアクサ生命にお願いしてありますので希望する方は会議所までお申し付けください。

日本の企業数の99.7%を占める中小零細企業の方々は自分の仕事に誇りを持ち、自分の分身とも言える会社と苦楽を共にしながら日本の経済を支え、地域社会に貢献を続けてきたはず。今その方達が会社やご自身の将来についてどういう展望を持って居られるのかアクサ生命が9,014名の本音を詳しく伺い、まとめた物であります。

対象となった会社の内訳は、従業員数10人以下(57%) 資本金1千万円未満(51%) 代表者の配偶者が社内で働いている人(60%)、加盟団体は商工会議所(79.3%)、代表者の子供が社内勤務(30.2%) 社外(61.5%)であります。

世代交代は緩やかに進んでおり、初代を除きますと社長就任は40代で60%世代交代へと進んでおります。

会社経営を通じて地域や社会に対する取り組み方については、農水産物、観光、商店街、地場産業活性化を主として、祭り、伝統行事、スポーツ等文化活動や環境、起業家教育を通じて地域において必要な持続可能な企業としての活動を願っております。最近の傾向として地域内の防災、災害対策活動が目立っております。

◎経営者として老後をどう過ごしたいかとの答えは①趣味を楽しみたい②のんびり暮らしたい③家族と一緒に暮らしたい④ずっと仕事を続けたいと言う熱い思いもありました。

◎健康管理について40歳以上の方は健康診断、人間ドック、日常の食習慣、規則正しい生活を上げて居られます(48%) スポーツを選ばれた方は27%位の方で、具体的にはゴルフ、ジョギング、スポーツジムが人気の様です。

◎現在、経営の相談相手はどんな方ですかに対しては①税理士、公認会計士(58.1%)が断トツに多く、次は家族(39.9%) 経営陣との相談は(13.4%) コンサルタント(4.3%)は意外に少ないのに驚きました。県内でもコンサルタントを持つ企業は2%位?とか。

◎その相談の問題点はこの問いには、①売り上げ拡大(42.7%) ②資金繰り(24.8%) ③後継者の育成(23.3%)が今の経営課題の様であります。

◎今後の情報取得方法には①経営者セミナー等②異業種交流会③インターネット④専門家へ相談を上げております。

◎事業承継の問題点は①80%以上の経営者が事業の継続を望んでおり、自分の代で辞める方は20%未満の状況です。後継者の74%は子供ですが、これからは子供だけにこだわらず、事業承継を考える時代が?と。事業承継準備の優先順位は後継者の選定、権限の移譲、借入金を減らす事があげられます。私は社長をすでに10年前に交代致しましたが、その折、株、権限すべてを譲渡し、個人資産相続についても安心して経営が承継出来る様遺言書を作成して渡しました。

「アクサ生命社長さん白書 2014 参照」白書とは「政府が出す実状報告書で表紙が白紙」だったから…